



公式掲示板

2024年7月13日 発行

2024年7月15日(月・祝) 開催
第38回全国中学校高等学校オリエンテーリング選手権大会 全国選考会

1. 特殊記号

本選考会で用いる地図では、以下の特殊記号が利用されています。

特殊記号

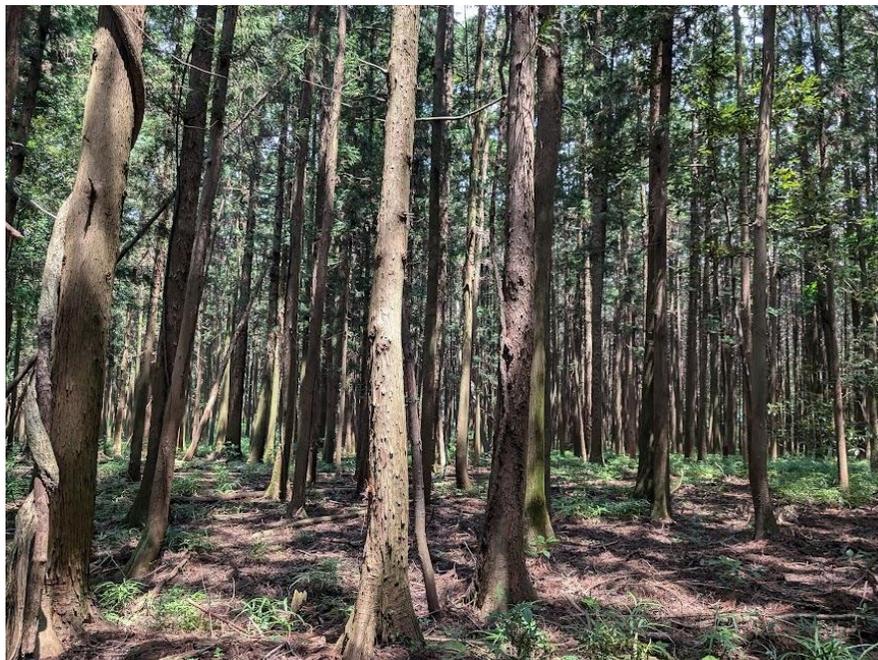
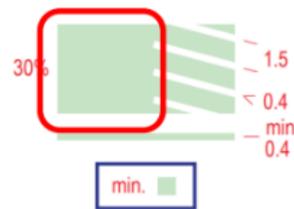
- 炭焼き窯跡
- × 人工特徴物(祠、ベンチ等)
- × 椎茸栽培地

1. テレイン状況 植生

405 森 走行可能度80-100%

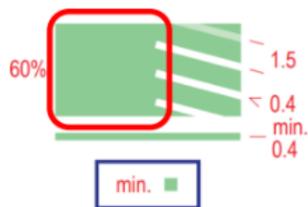


406 植生(速度低下) 走行可能度60-80%

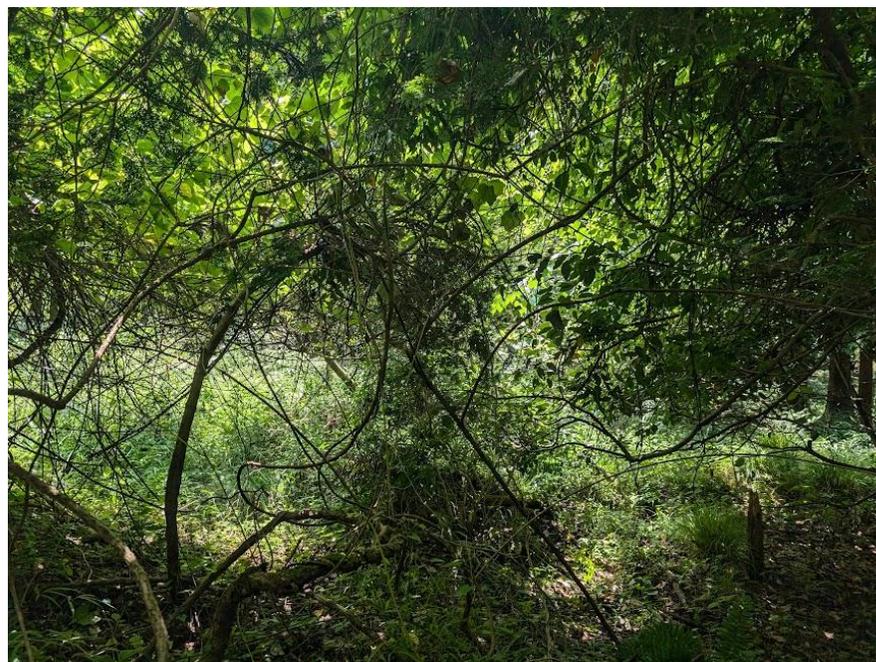
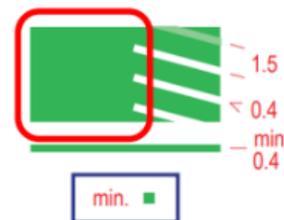


1. テレイン状況 植生

408 植生(走行困難) 走行可能度20-60%



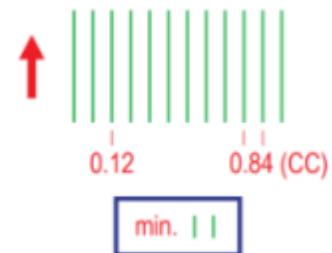
410 植生(通行困難) 走行可能度0-20%



1. テレイン状況 植生

407 植生(速度低下, 見通し良好)

走行可能度60-80%



1. テレイン状況 危険箇所

競技中、**201 通行不能なかけ** の付近を横断する可能性があります。特に危険と思われる箇所には、崖の上部に青黄テープを貼っていますが、テープがない箇所でも通行の際は十分注意してください。



1. テレイン状況 危険箇所

テレイン内に深い井戸が複数存在します。

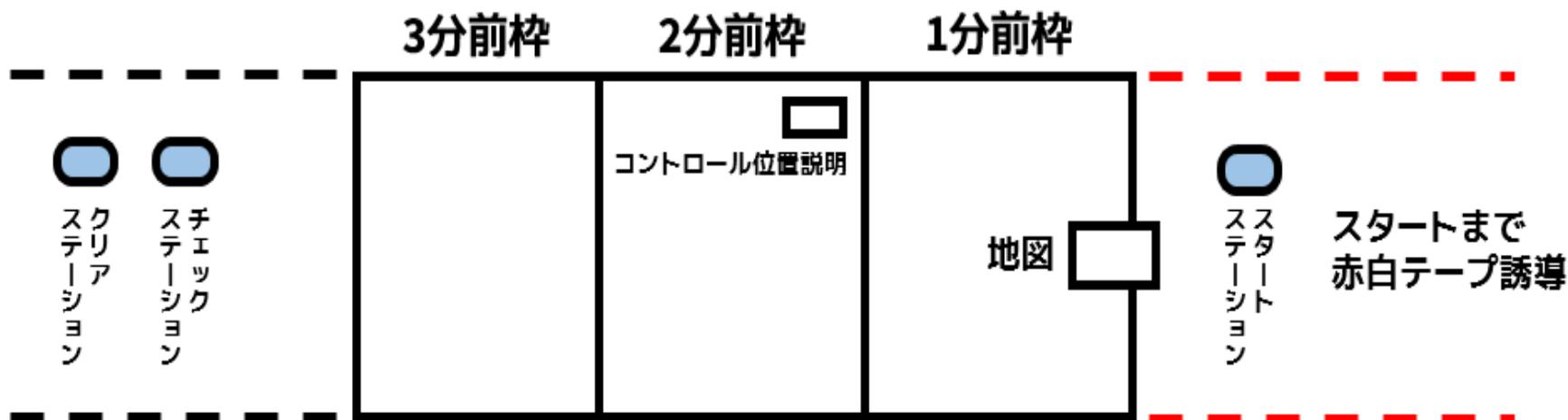
いずれも柵や青黄テープで囲って示していますが、危険なため、むやみに近づかないようにしてください。



(画像はイメージです)

2. 競技上の注意点 スタート方法

- 本選考会は【パンチングスタート】です。
スタート直後に、スタートステーションにSiカードを差し込んでください。
- スタートチャイマーは4秒前から鳴動します。

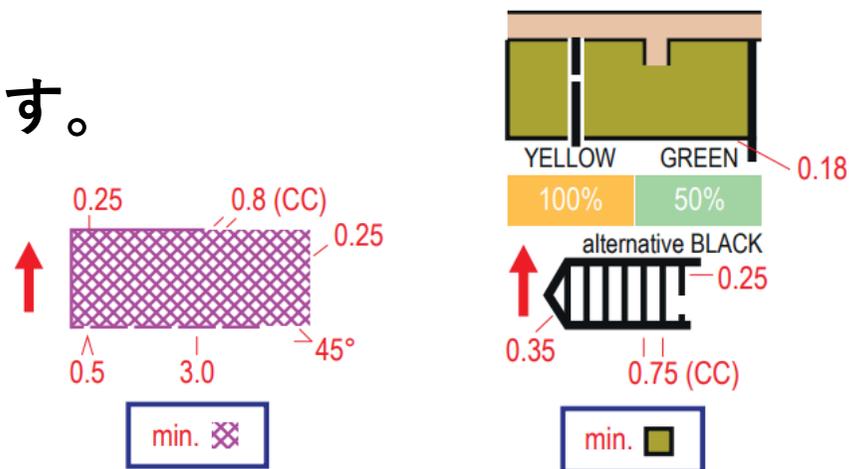


2. 競技上の注意点 立入禁止区域 1

立入禁止を示すロープや看板等が競技エリア内に点在していますが、本選考会とは関係なく、競技中は通行できます。

ただし、**地図上に709 Out-of-bounds area で示した範囲・520 立入禁止区域で表記された範囲には、絶対に立ち入らないでください。**

立入禁止区域の例を次頁に示します。



2. 競技上の注意点 立入禁止区域 2

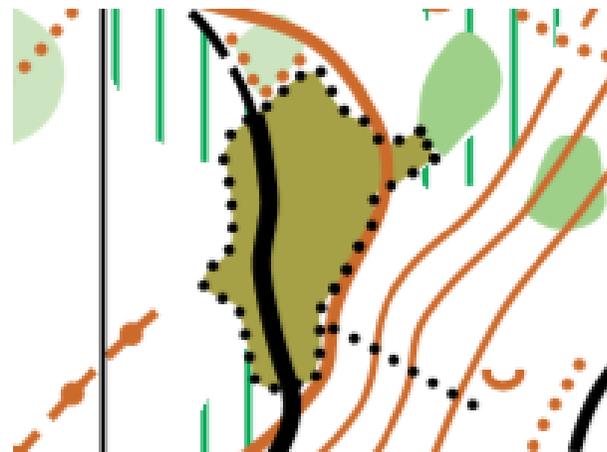
立入禁止区域の例



道路も通行できません



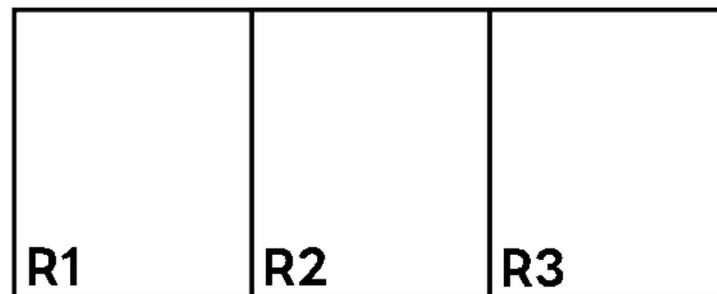
道路は通行できます



2. 競技上の注意点 計時機器の故障

計時システムに故障・不備があった場合は、Siステーション台に付属するピンパンチを用いて、地図のリザーブ欄にパンチしてください。

リザーブ欄が不足する場合は地図の余白にパンチしてください。



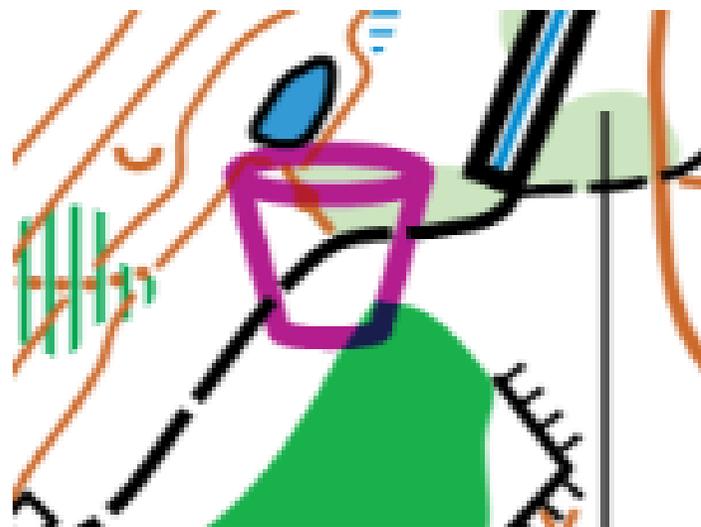
リザーブ欄 (R1から順番に使用)

2. 競技上の注意点 給水所の位置

地図の判読性を維持するため、地図上で 713 給水所の記号を本来の位置とは異なる場所に配置しております。



地図上の記載



実際の位置

3. その他 GPS時計の携帯について

- ・ GPS等による位置情報が取得可能な時計を、競技を補助する目的で使用することを禁止します。
- ・ 走行中のログを取得する目的での使用は妨げませんが、フィニッシュ閉鎖時刻までに走行ログが自動でweb上にアップロードされることがないように十分注意してください。

3. その他 レンタルSiを紛失した場合

レンタルSiカードを紛失された場合は5000円を申し受けます。フィニッシュ等で必ず係員までご申告下さい。

3. その他 集金等のお呼び出し

以下の方は会場受付までお越しく下さい。

- ・ 鈴木正宗さん（東海高等学校）
- ・ 工藤祐一郎さん（半田市立成岩中学校）
- ・ 吉田壮之介さん（東海中学校）
- ・ 伊東大翔さん（東海中学校）
- ・ 浅井琉太郎さん（練馬OLC/渋谷で走る会）

3. その他 ヤマビル対策 1

例年 6 月以降、**ヒルによる吸血被害**が発生しています。

吸血の際に、吸血時の痛みをなくし、血液の凝固を妨げる「ヒルジン」という物質を出すため、本人は吸血されていることに気づかず、吸血後傷跡からタラタラと出血が続きます。

出血が原因で生命に関わることはありません（やがて出血は止まる）が、ごく稀に傷口から細菌類による感染を起こし、じんましんや発熱などの症状をきたす場合があります。

3. その他 ヤマビル対策2

服装

長袖長ズボンなど肌の露出を抑えた服を着ること、長袖・スポーツタイツを強く推奨します。靴と靴下の隙間を小さくしましょう。また、一枚だと布の上から噛んで吸血するため、靴下を二重にする・厚めの靴下を履くのも効果的です。

忌避剤の利用

ヤマビル専用の忌避剤（主成分は虫除けと同様ですが、忌避効果の持続性を高めたもの）を運営側で会場とスタート地区に用意します。
足元・足首に塗布してご利用ください。

3. その他 ヤマビル対策3

計算センターでの読み取り後、係員の指示に従ってヒル被害がないかチェックをしてください。

吸血しているヒルはすぐに除去しましょう。塩をかけることで簡単に取ることができます。運営側で塩を用意していますので、指定する範囲内で利用してください。

ヒルに噛まれた部位は、傷口から血を押し出すようにして、血と一緒にヒルジンなどの成分を流し出すと治癒が早くなります。